

【セミナー登壇者プロフィール】



足達 英一郎 (あだち えいろう) 氏 株式会社日本総合研究所 理事

1986年、株式会社三菱総合研究所入社。1990年、株式会社日本総合研究所入社。経営戦略研究部、技術研究部を経て、現職。企業の社会的責任の観点からの産業調査、企業評価の業務を統括。2003～2004年には、社団法人経済同友会の第15回企業白書の発行に携わる。その後、同社会的責任経営推進委員会ワーキング・グループメンバー。また、2005年03月～2009年05月には、ISO26000作業部会日本エキスパートとして「組織の社会的責任に関する国際規格ISO26000」の策定に携わる。現在、三菱商事株式会社サステナビリティ・アドバイザー・コミッティーメンバー、一般財団法人地域公共交通総合研究所アドバイザー、ISOTC322(持続可能性のための金融)専門委員会日本エキスパート、金融庁「サステナブルファイナンス有識者会議」メンバー。主な著書、共著書に、「図解 企業のための環境問題」(1999年、東洋経済新報社)、「地球温暖化で伸びるビジネス」(2007年、東洋経済新報社)、「環境経営入門」(2009年、日本経済新聞出版社)、「自然資本入門」(2015年、NTT出版)、「投資家と企業のためのESG読本」(2016年、日経BP社)、「ビジネスパーソンのためのSDGsの教科書」(2018年、日経BP社)など。



角南 篤 (すなみ あつし) 氏 公益財団法人笹川平和財団 理事長

政策研究大学院大学学長特別補佐・客員教授。内閣府参与(科学技術・イノベーション政策担当)等を経て、内閣官房、内閣府、文部科学省、外務省などの有識者委員を務める。専門は科学技術イノベーション政策。ジョージタウン大学School of Foreign Service卒業。コロンビア大学国際関係学修士、同大学政治学博士号(Ph.D.)取得。



久保 麻紀子 (くぼ まきこ) 氏 国土交通省 総合政策局 海洋政策課長

兵庫県出身 京都大学法学部
平成10年 運輸省入省
平成26年4月 東京大学公共政策大学院・海洋アライアンス特任准教授
平成28年4月 国土交通省総合政策局政策課長補佐
平成28年10月 国土交通省大臣官房総務課企画官(総合政策局)
平成30年7月 国土交通省関東運輸局交通政策部長
令和2年8月 国土交通省総合政策局海洋政策課長



Keith Kirkham (キース・カーカム) 氏 ※録画での出演 在日アメリカ大使館 商務担当公使

キース・カーカムは、2017年6月から東京の在日米国大使館に商務担当公使として着任している。以前の赴任地はモスクワの在ロシア米国大使館で、商務担当公使としてロシア、カザフスタン、ウクライナをはじめとする独立国家共同体(CIS)の国々を統括していた。米国商務省所属の商務外交官として、カーカムとそのチームは、米国企業の海外市場での活動支援を行っている。例えば海外市場への新規参入、そこでの事業拡大、競争力強化や海外投資のための戦術的アドバイスや実際の援助を提供している。

彼の携わった米国企業は劇的な商業的成果をあげてきた。市場の開拓から戦略的参入、政策提言や現地米国企業のため受け入れ側政府の政策変更達成によって、数千万ドルもの新規セールス、経費削減や事業再生の支援をしてきた。ロシアや日本に加え、ルーマニアのブカレスト、オーストラリアのシドニー、そして東京にも以前赴任していた。

米国商務省入省以前は、民間の経営コンサルティング企業でハイテク産業のクライアントを担当したり、メイン州政府商務省ディレクターに従事した。

カーカムはインディアナ大学で政治学と国際関係学の学士、ミシガン州立大学で行政機関学修士を取得。フランス語、日本語、ロシア語、ルーマニア語に堪能である。



橋本 正洋 (はしもと まさひろ) 氏 東京工業大学 環境・社会理工学院 イノベーション科学系/技術経営専門職学位課程主任教授 マリンオープンイノベーション機構理事・統括プロデューサー

工学博士。通商産業省(現経済産業省)入省、大学等連携推進室長にてTLO法制定、大学連携推進課長にて大学発ベンチャー千社計画、MOT一万人計画を推進するなど経てNEDO企画調整部長、特許庁審査業務部長。2012年早稲田大学理工学術院教授、2014年経済産業省退官。2014年より現職。